

牧会 / 社会 / 神学

第5回日本伝道会議の論点③

《牧師も病気になるんで、牧師も病気になるんで、牧師も病気になるんで》
「牧師も病気になるんで、牧師も病気になるんで、牧師も病気になるんで」
「牧師も病気になるんで、牧師も病気になるんで、牧師も病気になるんで」

牧師の鬱を受け入れる教会に

昨年、70代の牧師の話
「昨年、70代の牧師の話
「昨年、70代の牧師の話
「昨年、70代の牧師の話」

共生—牧師が元気になることから
心病む現代に情報の共有を

これを受けて、共生プロジェクトとして、ま
「これを受けて、共生プロジェクトとして、ま
「これを受けて、共生プロジェクトとして、ま」

関係が生じ、内面の深い
「関係が生じ、内面の深い
「関係が生じ、内面の深い」

の間に、次のステップ
「の間に、次のステップ
「の間に、次のステップ」

生活環境の変化がプロテ
「生活環境の変化がプロテ
「生活環境の変化がプロテ」

教会が教会であるために

精神障害と教会

51

「前向きな無力さ」



向谷地 生良
(むかいやちいくよし)
北海道医療大学看護福祉学部教授、浦河日赤病院ソーシャルワーカー、

前回は、私たちが(特に支援する立場に立たされた人が)無力
「前回は、私たちが(特に支援する立場に立たされた人が)無力
「前回は、私たちが(特に支援する立場に立たされた人が)無力」

支援者も無力だと気づく時

自分たちの無力さについて、私
「自分たちの無力さについて、私
「自分たちの無力さについて、私」

三浦綾子の居間で
三浦綾子—その生き方にふれて
宮嶋裕子著
初代秘書が語る
三浦綾子、その生きざま
三浦綾子さんが召されて10年。今またじっくりと三浦文学に向き合いたい。
四六判 上製 224ページ 本体1,260円(税別)
『反省の音がそくそく寄せられています!』